

くらしサポニューズ^{NO.}102

発行：地域福祉相談支援センター

2023/4/1

最近の事例紹介

通院同行をご利用の方です。今まで近所の知人が同行してくれていたのですが、出来なくなったということで依頼がありました。

自立歩行可能な方ですが病院は広く疲れるため、院内では車いすを使っています。付き添ってもらい安心とおっしゃっていました。

自宅近くのサポーターさんには家に来てもらいタクシーで通院しています。病院から近いサポーターさんとは病院の入口で待ち合わせをしています。（川口市 80代）



サポーター更新作業中です アンケートに寄せられた声から

- ・援助活動のたびに感謝され、やりがいがあります。
- ・ちょっとしたお手伝い程度で気分転換になりました。
- ・色々な人と話が出来るのが楽しいです。
- ・様々な事情で過ごしている方を知り、人生勉強をさせていただきました。
- ・重い家具の移動など男性サポーターが頼られていると感じました。
- ・コロナ禍のため依頼がないのでしょうか・・・活動を一度もしたことがなく不安です。



♪ コーディネーター リレートーク(第3回)

♪ 秩父市 森田 祥さん



コーディネーター4年目になります。当初は依頼が届くと、「どんな人なのか、誰にお願いしよう」等々、悩み不安でした。今ではサポーターさんとも顔見知りになり、一緒にサポートする事で安心感にも繋がっています。利用者さんの対応などの相談が気軽にできる事務局の存在が何より心強いです。住み慣れた家で安心して暮らせるよう少しでも力になればと思います。

くらしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク着用、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。



医療生協さいたま

地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692